

令和4年度

わたしの主張 2022

— 第44回 少年の主張秋田県大会 —



昨年度、最優秀賞 岩城中学校3年 吉田輝来良さん

令和4年

9月20日(火) 13:30~16:10

秋田市立土崎中学校

主催

公益社団法人 青少年育成秋田県民会議
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

協力

秋田市立土崎中学校

大会趣旨

次代を担う中学生には、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につけることが大切です。

この大会は、これらの契機となることを願い、独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施する「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて実施します。

プログラム

● 開 会 (13:30 ~ 13:45)

●主催者あいさつ

公益社団法人青少年育成秋田県民会議会長 熊谷隆益

●来賓代表あいさつ

秋田市市長 穂積志様

●来賓及び審査委員紹介

来賓 秋田市立土崎中学校長 伊藤裕様

● わたしの主張発表 (13:45 ~ 15:00)

●主張発表

県内の中学生代表者 13名

休憩 (15:00 ~ 15:15)

● 青少年の非行・被害防止教室 (15:15 ~ 15:45)

● テーマ 「情報モラルについて」

秋田臨港警察署生活安全課 主任専門官 里崎裕子氏
※別室で大会審査会を実施

● 審査委員長講評及び結果発表 (15:45 ~ 15:55)

審査委員長 渡部永和氏

● 表彰 (15:55 ~ 16:10)

最優秀賞 1名、優秀賞 4名、優良賞 8名

● 閉 会 (16:10)

わたしの主張発表者

| | | | | | | |
|--------------------|-------------|----|---------|-----------|----------|---------|
| 伝えることの大切さ | 大仙市立平和中学校 | 3年 | ふじ 藤 | い 井 | ま 麻 | い 衣 |
| 「個性」として | 由利本荘市立西目中学校 | 3年 | あさ 朝 | おか 岡 | おと 音 | え 衣 |
| きっかけ | 鹿角市立尾去沢中学校 | 3年 | こ 小 | ばやし 林 | あ 愛 | み 未 |
| これからの情報社会を生きるために | 秋田市立土崎中学校 | 3年 | こ 小 | やま 山 | じ 慈 | えい 英 |
| 九年間、全く変わらない仲間と過ごして | 鹿角市立八幡平中学校 | 3年 | と 戸 | だて 舘 | この 果 | み 実 |
| 多様性+？=誰もが幸せな社会 | 仙北市立西明寺中学校 | 3年 | と 戸 | ざわ 澤 | ゆう 悠 | き 稀 |
| 理想の未来へ | 男鹿市立男鹿東中学校 | 3年 | さい 斉 | とう 藤 | りょう 綾 | た 汰 |
| 郷土存続のための令和的戦略 | 鹿角市立花輪中学校 | 3年 | お 小 | やまだ 山田 | | あい 愛 |
| ピース | 湯沢市立湯沢北中学校 | 3年 | にい 新 | つま 妻 | くれ 紅 | は 葉 |
| 未来のために見直す「今」 | 由利本荘市立矢島中学校 | 3年 | お 小 | ぬま 沼 | ち 千 | なつ 夏 |
| 言葉が『凶器』にならないために | 能代市立能代東中学校 | 2年 | か 加 | とう 藤 | ゆめ 友芽 | な 奈 |
| 風も月も、人も同じ | 仙北市立神代中学校 | 3年 | たか 高 | だ 田 | なの 菜 | は 花 |
| これまでもこれからも | 男鹿市立男鹿南中学校 | 2年 | い 伊 | とう 藤 | いず 泉 | み 美 |

◎ 発表者は、県北、県央、県南地区予選大会の優秀者と県大会開催学校推薦者の13名です。
◎ 発表順序は、事務局が抽選により決定しました。

育てよう **秋田っこ** 5つの心

- ・思いやりを持つ心を育てよう
- ・自分に自信を持つ心を育てよう
- ・ルールを守る心を育てよう
- ・あいさつができる心を育てよう
- ・がまんできる心を育てよう

表彰

表彰は次の区分によって行い、賞状とトロフィーを授与します。

・最優秀賞 1名 ・優秀賞 4名 ・優良賞 8名

なお、最優秀賞受賞者は秋田県代表となり、少年の主張全国大会の北海道・東北ブロック代表出場者2名の候補者として、独立行政法人国立青少年教育振興機構へ推薦されます。全国大会出場者は、全国5ブロックから12名が書類審査によって選考されます。

- ・全国大会 令和4年11月1日(火)～11月30日(水)
- ・開催方法 上記の期間、少年の主張全国大会 WEB ページに全国大会出場者(12名)の主張発表動画を掲載し、11月13日(日)に審査委員会で審査した結果を掲載します。

審査委員

| | | |
|-------|-------|---------------------------|
| 審査委員長 | 渡部 永和 | 秋田魁新報社統合編集本部制作センター長 |
| 審査委員 | 藤田 和彦 | NHK秋田放送局副局長 |
| | 加賀谷 亨 | 秋田県中学校長会長(秋田市立山王中学校長) |
| | 大嶋 隆夫 | 秋田県教育庁義務教育課主任指導主事 |
| | 佐藤 正美 | 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課政策監 |
| | 熊谷 隆益 | 公益社団法人青少年育成秋田県民会議会長 |

共催・後援

共催 青少年育成秋田市民会議・青少年育成鹿角市民会議・青少年育成男鹿市民会議
青少年育成仙北市民会議(仙北市生涯学習課)

後援 秋田県・秋田県教育委員会・秋田市・秋田市教育委員会・秋田県中学校長会・
青少年育成市町村民会議・秋田県青少年育成アドバイザー連絡協議会・秋田魁新報社・
朝日新聞秋田総局・毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・産経新聞社秋田支局・
北羽新報社・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・AKT秋田テレビ・AAB秋田
朝日放送・エフエム秋田



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

毎月第3日曜日
あきた家族ふれあい
サンサンデー

家族そろっての食事や社会体験活動、ボランティア活動を行い、健康な心と体をはぐくみ、一緒に明るく楽しく、さわやかな第3日曜日を過ごしましょう！